

平成 31 年 2 月 19 日
宇城市教育委員会

教育の I C T 化の推進に向けた取組

～社会の変化に対応した教育の推進、タブレット P C 中学校 1 人 1 台整備～

宇城市教育委員会では、2020 年から順次全面実施される新学習指導要領を踏まえ、子どもたちが情報化社会に主体的に対応できるよう、教育の I C T 化を推進しています。

そのため、平成 31 年度においては、市内中学校 5 校の約 1,500 人の全生徒に対して、1 人 1 台のタブレット P C を導入します。

また、これまで整備を進めてきた電子黒板機能付プロジェクター等の大型提示装置等についても、小・中学校の普通教室（109 教室）及び特別教室（108 教室）へ追加整備することで、整備率 100% となり、子どもたちの学習活動の充実を図る上で必要な I C T 環境が整うこととなります。

併せて、専門的知識を生かした効果的な活用を図るために民間事業者と連携し、デジタル教材の導入や支援員の配置等を予定しています。

1 背景

2020 年から始まる新学習指導要領では、必要な情報の収集や処理、発信などの“情報を活用する能力”が新たに「学習の基盤となる資質能力」へ位置付けられ、I C T を活用することで学習活動の充実を図ることが明記されました。また小学校ではプログラミング教育が必修化されるなど、情報教育の充実も求められています。

今後、様々な場面で I C T が活用されるため、文部科学省より I C T 環境の整備方針が示されているところです。

このような背景を踏まえ、宇城市教育委員会では、これまで以上に教育の I C T 化を推進していく必要があると考え、I C T 環境の整備を推進します。

2 事業費

予算総額 3 億 1,413 万円

(内訳)

委託料 3,555 万円、使用料 5,489 万円

工事請負費 8,100 万円、備品購入費 1 億 4,269 万円

3 平成 31 年度事業概要

	内容	現状	平成 31 年度事業	整備後
1	大型提示装置及び 実物投影機 (電子黒板機能付 プロジェクター等)	小学校 62 台 中学校 44 台 合計 106 台	小学校 176 台 中学校 41 台 合計 217 台	市内全小中学校 (18 校) 全ての 普通教室及び 特別教室に整備 (323 台) 整備率 100%
2	学習者用タブレッ ト P C	(未整備)	市内の全中学校 (5 校) 1 人 1 台の環境を整備 (1,550 台)	中学校の整備率 100%、小学校は 2020 年度に 3 ク ラスに 1 クラス 分程度整備
3	無線 L A N	パソコン教室 12 校 (整備率 3%)	市内全小中学校 (18 校) 全ての普通教室及び 特別教室に整備	整備率 100%
4	I C T の包括支援 体制の構築	(未整備) I C T 支援員 18 校に 1 人 配置	I C T 支援員配置 デジタル教材、教職員 研修等の実施	宇城市独自採用 I C T 支援員 3 校に 1 人配置
5	デジタル教科書	(未整備)	小中学校指導者用デジ タル教科書の導入	整備率 100%
6	指導者用・校務用 コンピュータ	(1) 指導者用・校務用 兼用 P C (450 台) (2) 統合型校務支援 システム未整備	(1) 指導者 P C (400 台) を新たに導入し、校務 用 P C (450 台) を 更新 (2) 統合型校務支援 システムの導入	(1) 整備率 100% (2) 整備率 100%
7	コンピュータ室 パソコン更新	パソコン教室のノート 型 P C のタブレット化 (12 校 409 台)	パソコン教室のノート 型 P C のタブレット化 (6 校 262 台)	18 校 671 台 整備率 100%

【参考】国の学校における I C T 環境の整備方針 (文部科学省) …2022 年度まで整備

- 大型提示装置・実物投影機… 100%整備 (各普通教室 1 台、特別教室用 6 台)
- 学習者用コンピュータ… 3 クラスに 1 クラス分程度
- 超高速インターネット及び無線 L A N… 100%整備
- I C T 支援員… 4 校に 1 人配置
- 指導者用コンピュータ… 授業を担当する教師 1 人 1 台
- 統合型校務支援システム… 100%整備

【問い合わせ先】

教育部教育総務課 井住課長

(担当: 学務係)

〒869-0592 熊本県宇城市松橋町大野 85

TEL : 0964-32-1907 (直通)

0964-32-1111 (代表)

FAX : 0964-32-1137